

新年のご挨拶

あけましておめでとうございます

昨年は新型コロナウイルスが5類となり、たくさんの行事が復活することができ、

ご参加頂く事でピノキオの保育をお見せできたと思います。

また本部主催のミュージックフェスタや保育シンポジウムもご参加頂きありがとうございました。

本年も保護者の皆様のご意見、ご要望に耳を傾けながら、

様々な行事や遊びを通して子どもたちが一日一日楽しく過ごして行けるように職員一同取り組んで参ります。

今後ともご協力宜しくお願い致します。

新しい一年が皆様にとってご多幸な年となりますようお祈り申し上げます。

株式会社ピノコーポレーション

代表取締役社長 谷井 さとみ

ピノキオ文庫

ピノキオから、子どもたちに人気の絵本をご紹介します。

かっても まけても いいんだよ

ぶん・え：オーレリー・シアン・ショウ・シーヌ

やく：垣内 磯子

発行所：主婦の友社

この絵本の主人公ガストンは、なんでも完璧にやりたい！負けたくない！という思いが強く、負けると悔しくて怒ったり、恥ずかしくて泣いたりして、なかなかお友だちや家族と楽しく過ごすことができません。そんな時にお母さんが素敵なアドバイスをくれます。

「勝っても負けてもいいんだよ」

幼児期は、お友だちや大人を意識したり、じゃんけんやゲームでの勝ち負け、順番にこだわりを持ったり、まわりと自分を比較するようになる年頃です。勝つことへの喜びを味わえるようになるのも、幼児期の素敵な成長の一つですが、結果だけではなく、勝っても負けても、先でも後でも、「いいんだよ」ということに気づけたら、きっともっと子どもたちの世界は楽しくなると思います。

大切なのは・・・その答えは絵本を読んでみてのお楽しみ！

ページをめくるたびに少しずつ変化していくガストンの心を、お子様と一緒に話しながら読み進めてみてください！



ああ！ やっぱり だめだ！
バクが どんどん かっていくので
ガストンは まさます きげんが おちくる。



さあ、やろう！
なんでも たのしむのが
いちばん しあわせなことさ！

No.82

ピノキオ通信

2024年11月9日(土)

AP市ヶ谷にて

開催いたしました。

第23回ピノキオ保育シンポジウム

親子の絆を深める 楽しくて おもしろい育児

子どもが楽しい。お家の人も楽しい。
そしていつの間にか「賢い子」になっている！

第23回ピノキオ保育シンポジウムのテーマは

『親子の絆を深める、楽しくておもしろい育児』です。

第一部では、子育て世代に話題の「育脳」の先駆者でもある

Kubotaのうけん様をお招きし、

子どもの発達に合わせた遊びや体験の中から賢い脳を育てる

「くばた式育児法」について基調講演をしていただきました。

第二部では、ピノキオ幼児舎が目指す「のびやか保育」と

「育脳」を体験できるワークショップを開催しました。

さまざまな遊びや取り組みを通じて、

親子の絆をさらに深める楽しいシンポジウムとなりました。



Kubotaのうけん様のご紹介

Kubotaのうけんは生後1か月から年長までを対象とした乳幼児教室で、世界的な脳科学者の権威・久保田競、カヨ子夫妻が考案した「くばた式育児法」に基づくカリキュラムを実践しています。

「くばた式育児法」の発案は、カヨ子先生が妊娠中に、伝統的な育児法が脳科学的に意味があるのか疑問を持ったことから始まり、脳科学者である競先生といろいろと試すことで効果を実証してきました。

40年以上前から書籍やテレビなどで広く紹介されています。



久保田 競 先生
京都大学名誉教授
医学博士、脳科学者



久保田 カヨ子 先生
くばた式育児法の
考案者

くばた式育児法 「脳科学研究」と「伝統的な子育ての知恵」を融合した賢い脳を育てる育児法



ひとりひとりに、のびやか保育。
ピノキオ
ピノキオ幼児舎

「ピノキオ通信」で紹介して欲しい事、ご意見、ご相談などがございましたら、各園、または、下記のアドレスまでお気軽にお寄せください。

e-mail info@pinoh.co.jp

ピノキオ通信 第82号 2025.1.1発行

〈発行元〉(株)ピノコーポレーション

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4-26-16 ビクトリアプラザ高円寺3階

TEL.03-3317-5113 FAX.03-3317-5081

URL www.pinoh.co.jp



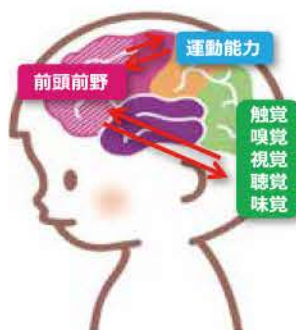
くぼた式育児法とは？

賢い=能力開発

Kubotaのうけんが実践している「くぼた式育児法」では、賢い脳を育てるために「能力開発」を大切にしています。人間が本来持っている思考力、判断力、記憶力、行動力、集中力などをバランス良く伸ばすことで、自分で考えて行動し、問題を解決できる子どもに育ちます。

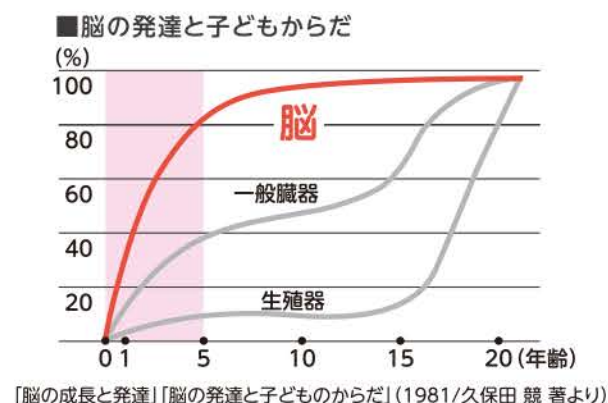
脳を育てるには前頭前野の働きが大切！

さまざまな能力を伸ばすために、重要な働きをするのが脳の前部にある前頭前野です。見たり触れたりして得られた膨大な情報は、神経回路を通じて全て前頭前野に集まります。そこで瞬時に処理し、「いつ」「何を」「どうするか」を考え、「決断」し、具体的に行動する指示を出す働きをします。



生まれてからすぐ「育脳」が必要な理由

脳は生まれた直後から急速に発達し、5歳までに成人の約85%まで発達し終えます。この発達、情報を脳に伝える神経回路が増えることで進みます。そのため、Kubotaのうけんでは生後1ヶ月検診が終わった頃からたくさんの初めての体験をしてもらい、脳が発達するためのカリキュラムを実践しています。



子育てほどクリエイティブなことはない

「くぼた式育児法」の発案者である久保田カヨ子先生のお言葉に、「子育てほどクリエイティブなものはない」というものがあります。どんな子どもに育てたいのか、子育てにどう接したら良いのか、お父さんお母さんが明確な目的を持って日々楽しく育児ができることが大切とお話されています。

実際のカリキュラムのご紹介

Kubotaのうけんのカリキュラムは、「感覚・認知」「身体」「手」の3つの要素からつくられています。子どもの脳の発達段階に合わせて、月齢単位に必要な刺激を組み込んでいます。実際のカリキュラムの一部をご紹介します。

「感覚・認知」のカリキュラム



① 遠くから子どもに顔を近づけて、目が合うところまでを繰り返すことによって、見る神経を刺激しています。② 色付きのマグネットを使って仲間分けをしています。③ ボールをいっぱい散らばせて、左右を見たり、足元を見る練習をしています。遊んだ後は、大小のボールに分けて片づけることを学びます。

「手」のカリキュラム



手は第2の脳と呼ばれるぐらい、脳の発達に関係があります。① 容器の中にストローを入れる遊びをしています。② ストローの太さと穴の大きさを見てひもを通していきます。両方の手を器用に使う働きかけになります。③ 繰り返し練習すると、最終的には鉛筆など簡単な道具が上手に使えるようになります。

「身体」のカリキュラム



今後スポーツに興味を持ったとき、身体が上手に使えるということは大切なポイントになります。① ズリズリとハイハイをしています。肘がもう少し伸びて手が左右交互に出ると、ハイハイができるようになります。② 青い線の上をまっすぐ歩く練習をしています。③ 両足をそろえてジャンプの練習です。

自宅でできる「育脳」

ご自宅ですぐに取り組める「育脳」のカリキュラムを紹介します。

赤ちゃん向けのカリキュラム

● **ガラガラは動きを目で追えるようにゆっくり動かす**
生まれて間もない赤ちゃんは、ピントをうまく合わせることができません。視野もせまいので、正面からだんだんと近づいてゆっくり動かしてあげましょう。

● **“いないいないばあ”は子どもが飽きるまでやる**
赤ちゃんは目の前にあるものしか認識できず、記憶力も1、2秒とされています。必ずこちらの顔を見ているか確認してから隠れてください。繰り返すことで、覚えられる時間も長くなります。

● **たたむときは2つ折りではなく3つ折り**
タオルを半分に折るときは端と端を合わせればできますが、3つ折りにするときはおおよそ(目分量)の感覚が必要です。おおよその感覚は、数学的センスにつながります。



● **道具は使う前によく見せて、同じ向きで使い方を教える**
鉛筆や箸などの使い方は、見て真似をすることで上達します。子どもの前に座って見せると、左右逆になってしまう場合があるので、必ず同じ向きで見せてあげてください。

幼児向けのカリキュラム

● **プリントを時間を決めてやることで、次への意欲とつなげる**
鉛筆のプリントを3分～5分など時間を決めて取り組みます。最後までできなかったら、「じゃあ次はどうする?」と次の目標を立ててあげることで、次への意欲につなげます。最後に、自分なりに頑張ったところを子どもに聞いて、保護者の方も「ここがよかったと思うよ」と伝えてください。親子のコミュニケーションを育むことができます。



参加いただいた方の声

- 育脳という興味のあるテーマだったため、初めてシンポジウムに参加しました。講演とワークショップの時間バランスがよく、子どももとても楽しんで参加できました。ありがとうございました。
- 子どもと遊ぶ方法が参考になりました。
- 子どもが体験出来るイベントがあり、最初は緊張していた娘も徐々に楽しくなってきたみたいで良かったです。シールを集めるのも楽しかったようです。来年も機会があれば参加したいです。
- 日頃の育児で参考になる内容がたくさんあり、とても興味深く聞かせていただきました。

Q & A

最後に保護者様からいただいた質問に回答いただきました。

Q 「育脳」のために、知育系の習い事はいいのでしょうか？
また家ではどのように子どもと接すればいいのでしょうか？

A 「くぼた式育児法」では、知識を入れるのは小学校以降で、それまでは五感を研ぎ澄まし、いろいろな情報が入る土台づくりが大切としています。家では、子どもが何かしたとき、「違うでしょ」など否定の言葉は使わず、「お母さんはこう思うけど、よく見て」など、子どもが次に考えられるような一言を添えてもらいたいと思います。

Q 勉強の強制をしないことと、勉強の習慣を身につけることとの関係をどう考えたら良いのでしょうか？

A 目標を達成すると嬉しくなるので、その気持ちが継続するように子どもに合わせた目標をつくってあげます。それでも勉強しないときは、「あとで一緒に遊ぶから5分頑張ろう」と約束をします。できたら「約束守ってくれてありがとう」と褒めてあげると、子どもは「お母さんは約束を守ってくれるから、自分も頑張ろう」と前向きな気持ちになります。

Q 思いやりのある子どもになってほしいのですが、どのような育児が良いのか日々悩んでいます。

A 子どもは親の対応をよく見て真似をします。例えばヘビが出たとき、親がギャーと逃げてしまうと、子どももヘビ嫌いになってしまいます。親の思いは子どもにうつりますので、思いやりのある子どもに育てるにはどうすればいいか、ご家庭でよく相談されて子どもに真似されてもよい行動をとってもらえればよいと思います。

Q おもちゃスペースのレイアウトに関して、「育脳」のアドバイスやコツがあれば知りたいです。

A Kubotaのうけんでは、ハサミなど口に入れて困るもの、危険なものに気をつけています。「おもちゃは準備して並べた方がいいですか?」という質問もよくありますが、たくさんあると目移りしますし、長時間集中して遊ぶことができないので、本当に必要なものだけ出して遊ぶように言っています。遊び方も一つではなく、工夫すれば何通りも生まれるので、そこが考える力につながると思います。

社長からの挨拶

「育脳」は難しいと思う方もたくさんいらっしゃると思いますが、今回の基調講演を聞いて、ピノキオ幼児舎で取り組んでいる普段の遊びや体験が「育脳」につながることが理解できたのではないのでしょうか。ちょっとした工夫で、育児をもっと楽しんでいただければと思います。



ブース 01 バルーンで遊ぼう! [造形]

ピノキオの造形は、子ども自身が楽しみながら『自分で考え、自分で決める』環境を大切にしています。今回造形のブースでは、目の前で膨らんだ大きなバルーンの中に入り、カラーシールを貼る活動を体験していただきました。子どもたちが、『見る』『感じる』『作る』それぞれを楽しむ体験を通して、『生み出す』『ワクワクに繋がる』ことを、保護者様にも感じていただけたら幸いです。

いろいろなシールを用意しました!



ブース 03 Kubota のうけん

Kubotaのうけん様のブースでは、0~2歳が通う親子教室と、3~6歳が通う幼児教室のカリキュラムを体験しました。丸と三角と四角がひとつになったピースを合わせるKパッチというパズルでは、図形の感覚を身につけたり、手の器用さを鍛えることができます。両手を使ってひもを通すひも通しや、鉛筆を使って書くドリルなど、子どもたちも夢中になって取り組んでいました。

手の器用さを鍛えるKパッチ



穴にひもを通すひも通し体験



夢中で取り組んでいました!



音を聞き当てるレインスティック



うまくマッチングできるかな?



パーツを並べて顔を作る面白い



アルファベットのマッチングカード

ブース 05 リトミック&英語 Fun room!

リトミックと英語のFun roomでは、サララップの芯で作ったレインスティックの音を聞いて、中身を当てる遊びをしました。英語のマッチングコーナーでは、英語で書かれたフルーツのカードや福笑いで遊んだり、お天気やアルファベットのイラストと英語のカードのマッチングゲームをして遊びました。

第二部 ワークショップ

「育脳」×「のびやか保育」を 実際に体験してみました。

ピノキオ幼児舎で行っている「のびやか保育」と「育脳」が6つに分かれたブースをまわっていただき、さまざまな

どうつながるのか体験できるワークショップを開催しました。遊びや取り組みを子ども目線で体験していただきました。

ブース 02 五感を使って 楽しく食べよう! [食育]

食育のブースでは、10種類の食べ物の香りを嗅いで、どんな香りが表現する体験をしました。何も情報がない状態で香りを嗅ぐと、人それぞれ感じ方や思い浮かべることが違います。大人も子どもも五感の一つである嗅覚を使ってじっくり食べ物に向き合っていました。食環境づくりのコーナーでは、食具の選び方や練習方法、手づかみ食べ、しっかり噛むことにつながる姿勢などを紹介しました。子どもたちから人気の高い給食メニューはレシピを作成して配布しました。

食具紹介



人気メニューのレシピ



食具の使い方の練習



ブース 04 保育体験

5本の指を使ってカラーボールをつかむ体験をしました。箸や鉛筆を持ったり、鉄棒を握る力など、指先を鍛えることは体の成長につながります。スプーン落とし体験では、親指と人差し指でストローをつまんで、ペットボトルの中に落とします。2本の指でつかんで、しっかり穴を見て入れることで、目と手の協応を鍛えることができます。



ストロー落とし



ナインボール

上手にボールをつかんでね



毛布ぶんこ

ブース 06 ピノ坊とパシャリ!

最初は恥ずかしがっていた子どもたちも、ピノ坊と一緒に写真を撮ったり触れ合ったりしているうちに、自然と笑顔になっていました!



ピノ坊は子どもたちが大好き!

シールを集めて プレゼントをGET!

各ブースでは、ワークショップの体験をした方にシールを配り、全てのシールが揃うとプレゼントがもらえるシールラリーも行いました!





今回は「ピノキオアートフェスタ」での取り組みをテーマに、園での制作の活動内容や出張ワークショップの様子などをご紹介します！

稲城園 秋の自然ってなんだろう？

秋の風を少しずつ感じられるようになり、秋の自然ってどんなものがあるのかを子どもたちと話しながら制作がスタートしていきました。まずは、赤や茶色、オレンジの手形をとり紅葉に見立て、そしてちぎり絵の技法を用いてイチョウを作りました。最後に描かれた大きな木に貼り付け、完成です！今後、キノコや木の実も飾り、秋満開の大きな制作に仕上げる予定です。これから戸外遊びを通して秋の自然と一緒に見つけていきたいと思います。



ビリビリ
楽しいな。

やったー、
完成!!

阿佐谷北保育園 みんなでいっしょに!!

今年度アートフェスタに初参加の3歳児こあら組。初めは1,000個の紙コップの数に圧倒されている様子でしたが、すぐにお友だちと楽しむ姿がたくさん見られました。保育者と一緒に高く積み上げることに挑戦する姿も!「かさねて、かさねて」「そーっと、そーっと」集中している横顔からはドキドキとワクワクが溢れていました。「みてみて!こんなに高くなったよ!先生とどっちが大きいかな?!!」



かさねて、
かさねて

そーっと、
そーっと

荻窪保育園 紙コップール!

いつもと違う雰囲気に緊張している様子の1・2歳児でしたが、遊んでいるうちに楽しくなってきたようで、自分よりも高く積み重ねたりたくさんのコップに埋もれながら楽しんでいました。幼児クラスのお友だちは崩れないように慎重に積み上げ、プリンセスのお城やロボットを作っていました。最後は「わいわい遊びたい!」と、大胆にコップのプールに飛び込む姿も!床一面の紙コップでしたがみんなでお片付けもしてくれました!またやりたいね~!



みんなが
入れる
大きなお城が
出来たね!

紙コップの
プールに
ぎゅん!
たのしい~♪

井荻保育園 楽しいワークショップ

じっくり・ワイワイ・工作の3つのコーナーに分かれて好きな場所で自由に楽しみました。大人気はワイワイコーナーで紙コップを重ねて振ったり、紙コッププールで潜ってお風呂のようにリラックスする様子がありました。じっくりコーナーでは紙コップを慎重に重ねて大きくなることを楽しんでいました。崩れてもまた挑戦し、タワーや壁など作って楽しんでいました。工作コーナーでは紙コップを使ってお人形や動物を作るなど、工夫して作品を作っていました。



みてみて、
たかいよ

どんどん
長くしよう

鐘ヶ淵園 アートフェスタ

9月24日にアートフェスタがありました。「ワイワイ」「じっくり」「工作」の3つの感性に分けて遊ぶ体験をしました。「ワイワイ」では幼児クラスだけでなく乳児クラスも参加できる、年齢問わず楽しめるコーナーでした。「じっくり」では少しの油断も許されないスリル満点のコーナーでした。「工作」で作ったものはお家に持って帰ることができて素敵なお土産になりました。どのコーナーも楽しい声が聞こえて大盛り上がりでした!



これは
わたしの
お家です

ぎゅん!
海みたい
だね!

井草保育園 みんなで作ったよ!

「海」をテーマにアートフェスタ(作品展)をし、作品を貼る土台作りとして、みんなでボディペインティングをしました。絵の具の楽しさを知っている2歳児が手足に絵の具を塗り広げると、それを見ていた0歳児と1歳児も「自分も!」と絵の具に触れてみたり、模造紙の上を自由にハイハイしたりして普段と違う制作を全身で楽しみました。「これ、作ったんだよ!」と保護者に作品を紹介する子どもたちの姿からは達成感や誇らしさが溢れていて、みんなが笑顔になる展示が出来上がりました!



海の世界が
広がったよ!



絵の具の
感触、
楽しいね!

上野毛園 秋のファッションショー

よく姿を見るようになったトンボを題材として、トンボのメガネを制作しました。歌の方では3種類のメガネでしたが、制作では赤や青の他に紫や緑色を用意してたくさんの種類のメガネを作りました。歌にはない種類のメガネは子どもたちが自分で歌詞を作って歌って楽しそうに想像を広げていました。出来上がったトンボのメガネをお友だち同士で見せ合ったり、作ったものを交換して自分のメガネとは違う風景を楽しんでいました。



レンズを
付ける前でも
たくさん
楽しんだよ。

トンボの
メガネの
お披露目会!
よく似合っ
てるね!



ピノキオ幼児舎 園だより

吉祥寺
保育園

つくるのって たのしいね!

園内に入ってすぐのスペースに、アートフェスタで子どもたちが作った作品を展示しました。4歳児クラスの子どもたちがラキューやレゴで作った作品や、5歳児クラスの子どもたちが画用紙で作った色とりどりのやっこが飾られています。今は稲を育てていて、5歳児クラスの子どもたちは、お米屋さんから「カラスなどから稲を守るために、かかしを置いておくと良い!」という話を聞き、みんなで相談をしてかかしを作りました!濡れても大丈夫な素材、園にある廃材で作れるものなど、工夫をしながらみんな協力をして、とても立派なかかしを作ってくれました。



ラキューで
つくったよ

お米を守る
かかし

吉祥寺
アネックス

アネックスの木

お絵描きが大好きなアネックスの子どもたち。ドットマーカーを見て、目をキラキラさせていました。同じ緑にも様々な色があり、「これは?」「これは?」と一色ずつ試していました。満足するまで何枚も描いていたのでたくさんの葉っぱができ、大きな木にすることができました。これからアネックスの木は秋になり紅葉し、冬には雪が降る予定です。季節を感じられるアネックスの木は玄関に飾ってあるので、どなたにも見て頂けるようになっています。



とんとん、
ドンドン

みんなで作った
「アネックスの木」

高円寺南
保育園

おみせやさんでくださいな

今年のテーマは「絵本」。2歳児うさぎ組は子どもたちが大好きな「おみせやさんでくださいな」の絵本をテーマに制作をしました。ラーメン、ピザ、ジュース...子どもたちが店員さんになりきって作る姿はまるで本物のお店屋さんのよう!「ラーメンの具はどう置こうかな?」「ピザにはコーンとハムと、何のせようかな?」「ジュースは何味にしよう?」など、考えることがたくさんで、店員さんは楽しそうに制作をしていましたよ!



ピザを
作ろう!

どんな
ジュースに
しようかな

今回は「ピノキオアートフェスタ」での取り組みをテーマに、園での制作の活動内容や出張ワークショップの様子などを紹介します!

新杉田園

絵の具って気持ちいいね!

2歳児

0歳児

不思議な感触を確かめながらペタペタ、紙の上をハイハイで移動したら、不思議な模様になりました。

1歳児

風船に絵の具をつけてペタペタ、何だかふにゃふにゃしていて面白い!ぎゅっと押すと大きいのが、チョンと押すと小さいのが出来ました。



手形を押すはずが...あれれ?お顔につけて大喜び。フェイスペインティングになってしまいました。最後に、秋祭りの素敵な看板に変身して、みんな大喜びの制作でした。

関町
保育園

ドットマーカー

1歳児クラスで敬老の日のプレゼント制作に使用しました。初めてのドットマーカーに興味津々な子どもたち。力強く描く子、一つずつ丁寧に慎重に丸を描く子などいろいろな様子がありましたよ。2歳児クラスでは運動会の国旗の模様を使用しました。簡単に色が付く様子が面白かったようで「見て～」と保育者に沢山見せてくれていました。色が混ざると「うわあ」と言いながら驚く様子もありました。丸やはじいた形などたくさんの模様になり見ていてとても楽しい仕上がりとなりました。



力強く
(1歳児)

慎重な
様子
(1歳児)

センター
南園

お月見夜空制作

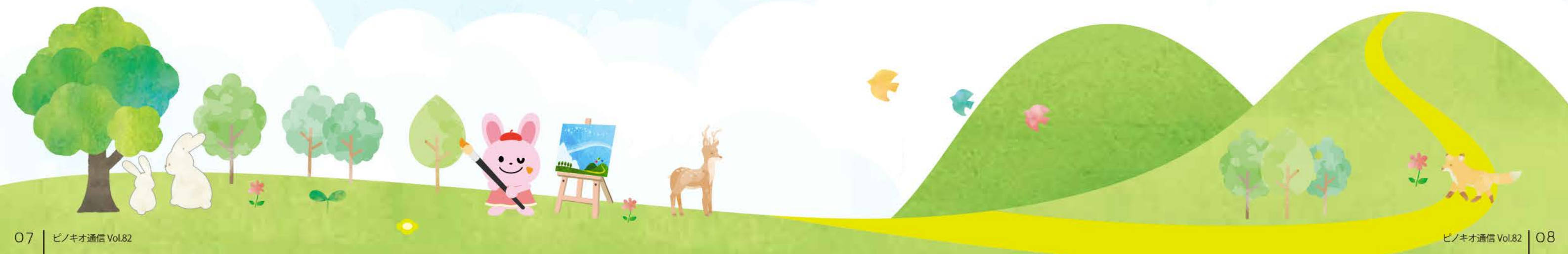
日本の伝統行事を大切に子どもたちが体験できるように年間通じて取り組んでいます。お月見は秋の農作物が無事に収穫できたことを感謝する行事として、各クラステーマをもってお月見の制作を行いました。お月様の絵を描いたり団子はシールを重ねることをテーマにしてみると「もっとやりたい」と興味が出て、1・2歳児クラスで夜空をテーマにした大作に挑戦。模造紙を張り合わせクレヨンで描いた絵に筆やハケを使って色を塗っていくと、楽しくなってきて自由にのびのびと手や足も使い表現しダイナミックな作品に仕上がりました。これからも色々な画材や素材を使って表現活動や描画活動に取り組んでいきたいと思っています。



お月見だんご
重ねられたかな!

空をみんなで
絵具やクレヨンで
表現しました。

みんなで製作した
夜空の下で
お月見を
楽しみました。



ピノキオ幼児舎 園だより

茅ヶ崎
保育園

ピノキオアートフェスタ

プールいっぱい紙コップの中にお友達と一緒に埋もれてダイナミックに遊んだり、シールや折り紙、モールを自由に組み合わせ、ロボットやかばんなどオリジナルの作品を作ったりしました。また、紙コップを積み上げて遊び、5歳児クラスの子どもたちはお友達と協力して自分たちの背より高い塔を作り、3・4歳児クラスの子どもたちは自分の周りを囲むように積み上げて家を作っていました。終わりに、「全部楽しかった!」と嬉しそうに話していました。



つつじヶ丘
保育園

みんな笑顔

アートフェスタでは好きな遊びを好きなだけ出来るよう時間制限や遊ぶ場所の指定を行わず、各コーナーで遊ぶ子どもたちからは笑顔が沢山見られました。紙コップを高く積み重ねて雨の様に上から降らせてみたり、自分の背を超える高さまで紙コップを集中して積み上げ、大きなお城が完成すると達成感に満ちた嬉しそうな表情でした。片付けの時間も沢山の紙コップを段ボールに入れる作業をワイワイと行い、最後まで楽しそうな姿が見られました。



月島園

親子でハロウィン制作

今年のテーマは「世界」です。沢山の世界の文化を子どもたちと体験しています。アートフェスタでもメキシコの「ハロウィン」をイメージして親子で制作に挑戦しました。1つ1つ几帳面に丸の中を「ポチポチ」スタンプしている子や「カキカキ」と線を描いている子がいました。親子で会話をしながら「○○色!」など色覚え始めた子も自分で好きな色を言って、ドットマーカーを選んでいたのでとても印象的でした!



中野
保育園

かみこっぷのおまつり

9月に行われたアートフェスタ。参加する3・4・5歳児たちは朝から「かみこっぷいっぱいつかうんだよね〜たのしみ〜!」とわくわく。今年度はワイワイ・じっくり・工作のコーナーを好きなように好きなだけ遊ぶスタイルで、気に入ったコーナーを思いっきり楽しんでいました。積み上げた紙コップの家に紙コップのペットを連れて行き、ごっこ遊びを楽しむなど子どもたち一人ひとりの発想を沢山見せてもらったアートフェスタでした。



辻堂園

『秋の実り』をプレゼント

秋の制作。1歳児は花紙をクシュクシュ丸めて袋に詰めた緑や紫の「ぶどう」。小さな手で一生懸命丸めました。2歳児はコーヒーフィルターにしみ絵で作った「きのこ」。自分で水に沈めると、水性ペンがみるみる滲んでいく様子が面白かったようで、何度も繰り返し楽しんでいました。この「秋の実り」を近所の魚屋さんにプレゼントしました。いつも鰻や鯛、時にはイカなどを子どもたちに見せてくれる優しい魚屋さん。「いつもありがとう」の気持ちは伝わったかな?!



西八王子
保育園

アートフェスタは“ひまわりいっぱい!”

暑かった今年の夏、保育園の裏に蒔いたひまわりの種。大きく育ち、たくさんのお花が咲きました。プール遊びの途中にも、眺めたり、お水をあげたことを思い出しながら作ったひまわり作品をアートフェスタで展示しました。テーマは、「みんなでひまわりをさかせよう!」。お迎えの時には、おうちの方と一緒に、ちぎって貼って“大きなひまわり畑”も出来上がりました。園内がひまわり色に染まったアートフェスタでした。



練馬高野台
保育園

みんな大好きアートフェスタ♪

今年もやってきた楽しいアートフェスタ! ワイワイ・じっくり・工作コーナーに分かれて、自分の好きな場所で思いっきり遊べた子どもたち! じっくりコーナーでは集中して積み上げ、大人も入れる程の大きなお城が完成! 工作コーナーでは繋ぎ合わせて、目やペロをつけて思い思いの妖怪・怪物ができて、楽しかった子は大量生産する姿も見られ保育者を驚かせていました。昨年度も参加したので、覚えていた子はワイワイコーナーで「紙コッププール今日もある?」と楽しみにする様子が! 最後には紙コッププールもできて大満足の子どもたちでした!



ピノキオ幼児舎 園だより

野方
保育園

なつだ!うみのせかいへ いってみる?

今年のテーマは「海」!各クラス、工夫を凝らして海の生き物を創り上げました。乳児クラスは、シール貼りや絵の具の手形、ソルトアートなど感触を楽しみながら、海の生き物を誕生させました!幼児クラスは、道具を使ったり、設計図を立てたり、お友だちと協力したりして、海の世界を表現♪子どもたちの集中力と発想力がうんと詰まった作品が集結しました。「これ、作ったよ!」とキラキラ笑顔でお家の人に話す子どもたち!素敵な海の世界が広がりました!



これが、みんなの「海の世界」!

タコはこうやって作るのだ!



東尾久
保育園

紙コップであそぼう!

今年も楽しみにしていたアートフェスタがやってきました!ワイワイコーナーではコップを積み上げたり、コップのプールに入って気持ち良さそうにしていたり、じっくりコーナーでは集中してコップのタワーや壁を作って喜んで遊んでいました。途中で2歳児うさぎ組のお友だちも仲間に加わり、みんなで盛り上げて過ごしました!



高く積めたよー!

紙コップのプールだー

コップのおうち



浜田山
保育園

大好きな生き物たちをつくりました

散歩先で見つけたカナブンの幼虫を育ててみたり、図鑑をじっくりと読み込む姿もあったので、3歳児クラスのテーマは「生き物」にしました。自分たちで幼虫を育てた経験を思い出し、丁寧に描く姿が見られたり、タコの制作では想像を膨らませて海の世界を楽しんで描き上げる様子が見られました。また、コアラの制作は赤ちゃんのように優しく抱っこし、一緒におまごを遊ぶなど、自分が作ったコアラに愛着を持つ様子もありました。



自分たちで作ったコアラを優しく抱っこしてあげる子どもたち

一人ひとり自由にタコの住んでいる海の中を描きました



氷川台園

つくるの大好き

ハロウィン
出発~

作ることが大好きな子どもたち。ドットマーカーを手にすると色とりどりのスタンプで楽しんでいました。スタンプをしながらお絵描きもできると言って線を描くなど、思い思いに描いていました。スタンプの絵を使ってオバケにし自分で目を貼り、ハロウィンオバケのカバンを作りました。気持ちはハッピーハロウィンです♪



楽しいスタンプ



番町園

ダイナミックに!

ずっと楽しみにしていたアートフェスタ。今年は、ワイワイコーナー・じっくりコーナー・工作コーナーなど、コーナーが3つもあり、どのコーナーに行こうかなとお友だちと選び、その中でも人気だったのが、「ワイワイコーナー」でした!乳児クラス・幼児クラスともに紙コッププールに潜り込んだり、コップシャワーを浴びたりして、触れ合いを楽しんでいました!!子どもたちの笑顔が、輝いていますね。



バッシュ、バッシュ!

紙コップの雨だー!



保育所
のびのび

ドットマーカーでお絵描き

ドットマーカーを使いお絵描きを楽しみました。たくさんある色に最初は子どもたちも、「どの色にしようかな」「迷っちゃうね」とお友だちと話をしながら描き進めていました。できた作品を見るとどの子もたくさん色を使い、個性豊かな作品が完成しました。マーカーとは違った形や感触でしたが、丸の形を活用してオタマジャクシや動物の目を上手に表現していました。カラフルなドットマーカーを机の上に並べて、目をキラキラさせながら描く姿が印象的でした。



上手に描けたね

どの色にしようかな



ピノキオ幼稚園だより

今回は「ピノキオアートフェスタ」での取り組みをテーマに、園での制作の活動内容や出張ワークショップの様子などをご紹介します！

藤沢
保育園

紙!紙!紙コップ!

「ピノキオアートフェスタ」では、講師の先生を招き、紙コップで様々な遊びを体験しました。普段体験できない量の紙コップに驚きつつ、じっくりコーナーで自分の背丈より高く積み重ねてみたり、ワイワイコーナーで紙コップの海へ潜ってみたり、笑顔あふれる時間になりました。名残惜しみつつ片付けの時間に…紙コップの長い長い蛇を作りながらの片付けはあっという間で、室内を飛び越え廊下まで繋がっていくと大盛り上がりでした。



わっはっは!
紙コップの
海だ!



ゆっくり、
ゆっくり
慎重に…

桃井
保育園

たくさんの紙コップであそびました

3つのコーナーを作って、たくさんの紙コップで遊びました。工作コーナーではペンで描いたり、シールを貼ったりして紙コップの工作をしました。中には造形講師の顔を作る子もいました。じっくりコーナーでは始めは一人で黙々と積み重ねたり横に長くしたりしましたが、いつの間にかお友だちと協力して特別な空間を作り上げていました。ワイワイコーナーではゴムプールに大量に入った紙コップに飛び込んだり、壁に貼り付けられた筒に紙コップを通して遊んだりしました。一緒に楽しむことが出来ました。



紙コップを
運ぶ力持ち!



身長より高い
紙コップタワー

富士ライフ
豊田園

紙コップまつり

ワークショップのテーマは「紙コップ」ということで、子どもたちは今までに見たことのない量の紙コップを目の前にして大喜び!3つのコーナーで遊ぶ、工作コーナーでは紙コップと様々な素材を使っての作品作り、じっくりコーナーではお友だちと協力し高く積み上げ、ワイワイコーナーでは部屋を紙コップで埋め尽くして大胆に遊びました。遊ぶ際はコーナーを自由に行き来でき、ワイワイコーナーの“紙コッププール”は特に大人気で、潜ったり、寝転んだりして楽しんでいました!!どれも楽しそうで、あっという間の1時間でした!!



保育室が
紙コップ
だらけです!



じっくり
高く積み上げて
います!!

ゆめのこ
保育園

こんないっぱい見たことない!!

次々に部屋に搬入されるダンボール箱を見て「今日何するの?」と不思議そうなおもちゃたち。「ん?ヒミツ…でも、きっと楽しいことだよ★」と伝えると、ワクワクが隠しきれない様子。そして、出てきた大量の紙コップに「きゃ〜、なにこれ〜!!」「天井まで繋げてみよう!!」「おうち作ろうよ!」と一瞬でやってみたいことが溢れ出すようでした!イメージしたことを実際にやってみることができたり、沢山の紙コップで顔も見えなくなるまで埋められたり…普段はできない体験の数々に大満足でした♪



じっくり
じっくり

紙コップに
埋もれて…♡

南柏
保育園

お絵描き楽しいな!

お絵描きが大好きな2歳児クラスのおもちゃたち!初めて見るペンの形に「何だろう?」と興味津々です。まずは保育者が描いて見せると、押すごとに丸い形が出てきて驚きと共にワクワクした様子で見えています。さあ、お絵描き開始!好きな色を手に取り丸い枠内にスタンプをしたり、自由に描いたりしました。丸が出てくるのが楽しいようで連続でスタンプをする姿も!「次は赤!」「ちょっと待ってて!」などお友だち同士でやりとりを楽しみながら夢中で描いていました。



色々な色で
描いてみよう!



たくさん
スタンプ
しちゃおう!

芦花
保育園

ろかのうみへようこそ

今年度は全クラスで一つの作品と個人作品を制作しました。全体制作ではテーマに合わせてそれぞれ作るものを考えました。廃材を使って船を作ったり、一人ずつ魚の鱗に模様を描き、みんなで貼り合わせ大きな魚を作ったクラスもありました。それぞれ「海にはどんな生き物や物があるだろう」と考えて作品を持ち寄り、大きな壁一面に貼り合わせました。保育者も手形で海の波を表現し、一つの海が完成。みんなで作りあげた作品は圧巻でしたよ。



お友だちと
協力して
作ったよ



みんなで
一つの作品が
できました

和田
保育園

紙コップで夢中になれる!?

今回も大量の紙コップを自由に使う、アートフェスタが開催されました。子どもたちは紙コップが入った段ボールを見て、何が始まるんだろう?と目をキラキラさせ、出てくる紙コップの数に驚きを隠せず「おおー!!」と大はしゃぎ!3コーナーに分かれて「一緒にタワーつくろう!!」「先生!こんなに高いよ!」「紙コップで人形作ったよ!」など、楽しそうに遊ぶ姿がありました。片付けの時は、紙コップを一つにまとめ、長いヘビの紙コップが完成し「すごーい!!」と喜んでいました。紙コップだけで、遊びを展開する子どもたちの発想と創造力に驚かされました!



紙コッププール!?



お城の
完成が
もう少し!



ピノキオアーメン 出張ワークショップ 16,000個の紙コップで遊ぼう

今年度も出張ワークショップ『16,000個の紙コップで遊ぼう』で、9月の1か月間をかけて合計23の園(3歳児以上対象)をまわらせていただきました。沢山の子どもたちと関わる中、気付いたことをご紹介しますので、ぜひ読んでみてください。

2,000個の紙コップは
どんな重さ?



じっくりコーナー

自分の背より大きく



お家を作るぞー

紙 コップを積み上げて山や建物を作る『じっくりコーナー』でのことです。大きな作品を作るためには、手先のコントロール、集中力、根気、子どもたち同士の協力(そばを通る時に触れない様に気を付けるなど)が必要です。一度壊れてしまうと嫌になってしまい、残りの壊れていない部分も壊してしまうことや、「誰々ちゃんが壊した～」なんてことも起こります。また、そもそも壊れるのが怖くて大きい作品に挑戦しないこともあります。そうした中、大きな作品にワクワクしながら挑む子どもや、壊れても果敢に作り直そうとする子どもの姿が多く見られました。どうしたらその様な姿の子どもになるのでしょうか。私たち大人に何が出来るのでしょうか。

乳 児期の子どもたちと同じような活動を行うと、大人が作った物を壊すことを楽しむ子どもがほとんどです。それは積み上げるより壊す方が「楽しい」「出来る」と認識しているからだと思います。

そこから「自分で作ってみたい」「どこまで出来るか」「どうやったら崩れずに積み上がるのか」と成長していく時に大切なことは、『安心して挑める環境とその機会』です。ここで言う『安心して挑める環境』とは、失敗を怖がらない、失敗を失敗と捉えない、失敗してもまたやれば良いと思える環境です。勿論、子どもの性格や得意、不得意もありますが、周りにいる大人の接し方や声掛けが大きく影響するように思います。また、そうした機会をどのくらい経験できるかも大きいでしょう。

造形遊びは、そうした経験をするチャンスが沢山あることが魅力の1つです。また造形の時間や保育園だけでなく、お家でも子どもたちが『安心して挑める環境と機会』をどんどん増やしていくことも大切です。

作った作品は
お土産に

工作コーナー



ワイワイコーナー

繋げたコップが
ニョロニョロ



箱も楽しい
遊び道具に



筒に入ると
とんとん繋がる

これからもPLPを通して、子どもたちへワクワク体験を提供して行きたいと思っています。ぜひ、子どもが持ち帰る作品の扱いやお話を聞いてあげるなど、ご家庭でも『安心して挑める環境』作りにご協力いただければと思います。

毎日のおいしい食事の裏側!

給食ツアー

毎日のお昼ご飯とおやつは、園の調理室でまごころを込めて作っています。今回は普段あまり見ることのない調理室の様子をご紹介します!



STEP
1

まずは食材の準備

たくさんの食材!たくさんの器具!
使う前の野菜は土や虫など汚れをしっかりと落とします。根菜や果物は専用のスポンジを使い念入りに。食材の種類に合わせ包丁・まな板・ザル・ボウルを使い分けています。



しっかり
汚れを落とすよ!



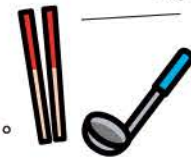
色で
分けているよ!

STEP
2

いざ、調理スタート!

食材の下処理が終わったら、さあ調理!量もたくさん!大きな機械やお鍋で作っていきます。だんだんいい香りが広がっていきます。加熱は85℃以上を確認して食中毒防止もしっかりと。

直径・高さ30cmの
大きな寸胴



80人分くらいのご飯が炊けちゃいます!



お魚を焼くよ



お野菜たっぷり



出来上がり~!
おいしく
召し上がれ。

STEP
3

最後はお片付け

みんながおいしく食べてくれた後は、調理室でもお片付け!次の食事に備えてしっかり準備。



キレイにして出来上がり!



楽しく食べて
大きくなあれ!



中規模保育園での給食が出来るまでの様子でした。いかがでしたか!規模も設備も各園様々ですが、安全に、そして愛情という隠し味を効かせて、給食の先生は子どもたちの「おいしい♪」の笑顔と元気な姿を糧に、食事作りに今日も邁進しています♪

子育て

ちゃつChatチャツ

ピノキオ子育て奮闘記

成長を感じる毎日

ゆずきがピノキオ幼児舎稲城園にお世話になりはじめて、2年半が経とうとしています。

通勤途中に園に送る毎日ですが、私にとっては息子と二人きりでゆっくりコミュニケーションがとれる1つの貴重な時間だと感じています。「信号何色?」「あお!」「電車いる?」「なんぶせん!」などやりとりをしながら園に向かいます。毎日繰り返していると、こんな言葉覚えてんだ、こんな歌を歌えるようになったんだと、色々なことを覚えていくゆずきをみて嬉しいばかりです。最近では、エレベーターのボタンをみて「2はこれ?」と自分からボタンを指さすなどできることがどんどん増えてきました。エレベーターを降りてから、園の入口までおいかけっこをするのが定番でたくさん笑いながら登園しています。

ゆずきには、2つ上の兄がいます。家では、お互いに「ぼくの!」「ぼくの!」とおもちゃの取り合いは日常茶飯事で大騒ぎです。しかし、ふとした瞬間2人きりで絵本を読んでいたりと、「貸して」「いーよ」「ありがとう」がお互い自然にできるようになったりする場面を見るようになりました。兄は積極的な反面、空気を読んでちょっと引くような奥ゆかしさを感じますが、ゆずきはずんずん前に進んでいつもニコニコ、時におどけて周囲を明るい気持ちにさせるムードメーカー気質なところを感じます。

家では、ブンブンジャーの真似をして「ブンブン! あお!」とかっこよくポーズを決めて元気に変身しています。「おねがーい」「いーよー」「ちがうでしょ!」など言葉のレパートリーや表現がどんどん増えています。家では、自己表現をたくさんして、たくさんしゃべって明るいゆずきを目にする一方で、人前でなにかをするのは、まだ少し恥ずかしいようです。運動会では、みんなの前ですると、不安なのか、泣いてしまいましたが、先生たちの上手な関わりもあって、プログラムを最後までやりとおす場面を見て、ゆずきの成長を感じることができました。

ピノキオで先生たちの元気で明るく、愛情たっぷりの関わりや体験を通じて、表情豊かで元気いっぱいに成長しているゆずきをみて幸せに思いますし、これからたくさんの人に出会って、たくさんの人に愛される、そんなふう to 育ってくれたら幸甚の至りです。

ピノキオ幼児舎稲城園にゆずきくん(2歳11ヶ月)をお預け頂いている保護者様です。

各園の情報を発信中!

ピノキオ幼児舎Instagram

株式会社ピノコーポレーション
公式アカウントをはじめ、
各園のアカウントにて
情報を発信しています!
イベント情報、日常の保育の様子、
給食やPLPの紹介など
Instagramでしか見られない
情報も掲載しています。
ぜひ覗いてみてください!



PINOH_CO
ピノコーポレーション
instagram
公式アカウント

Follow me!

〈各園の投稿例〉

井草保育園



吉祥寺保育園



2歳児お仕事中!!

番町園



桃井保育園



義援金募金活動実施のお知らせ

ピノキオ幼児舎では、
被災した子どもたちの明るい未来と笑顔を願い、
今年度も『義援金募金活動』を実施いたします。

各園にて募金活動を行いますので、
みなさまの温かいご支援とご協力をいただければ幸いです。

今年度は、
宮城県「東日本大震災みやぎこども育英募金」に加えて、
能登半島地震がありました
石川県「日本赤十字社石川県支部及び石川県共同募金会」を
寄贈先といたします。

子どもを取り巻く環境や課題は、時間と共に変化をしています。

ピノキオ幼児舎では今後も支援を続けて参ります。

ピノキオ幼児舎のおもしろ日記

「けっこん」の巻
原案/造形講師 え/岡野 智史



実は、ビコちゃんは
近ごろ転園してきたビオくんのことを
好きになっちゃったのでした。



びっくりしたけど、これからが楽しみな先生でした。